

この報告書は、労働政策研究・研修機構（JILPT）におけるプロジェクト研究の一つである「多様な働き方への対応、ワークライフバランスの実現に向けた就業環境の整備のあり方に関する調査研究」におけるサブテーマ「ワークライフバランスと労働時間に関する研究」の一環として実施した「労働時間に関するアンケート調査（妻調査）」の結果とともに、そのデータに基づく労働時間に関するいくつかの論点に関する分析結果をとりまとめたものである。

以下第1章では今回の調査自体の概要を紹介し、続く第2章では調査結果の概要を網羅的に記述することを通して、この調査によりどのような項目がどのように把握されているか理解されることを期待している。第2章においては、主に回答者（妻）の年齢別に集計したデータを中心にして概説している。その上で第3章では、調査結果データを使って、この調査がねらいとした事項をめぐる論点に関して、第一次接近としての分析を試みた結果を紹介するとともに、若干の政策インプリケーションを提示している。また、巻末には今回の調査の基礎集計結果表を掲載している。

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この「労働時間に関するアンケート調査（妻調査）」（以下「妻調査」という。）は、上述したサブテーマにおいて別途実施された「労働時間に関するアンケート調査」（以下「労働時間・本体調査」という。）に併せて、その調査の対象となった男性正社員の妻を対象に実施されたものである。

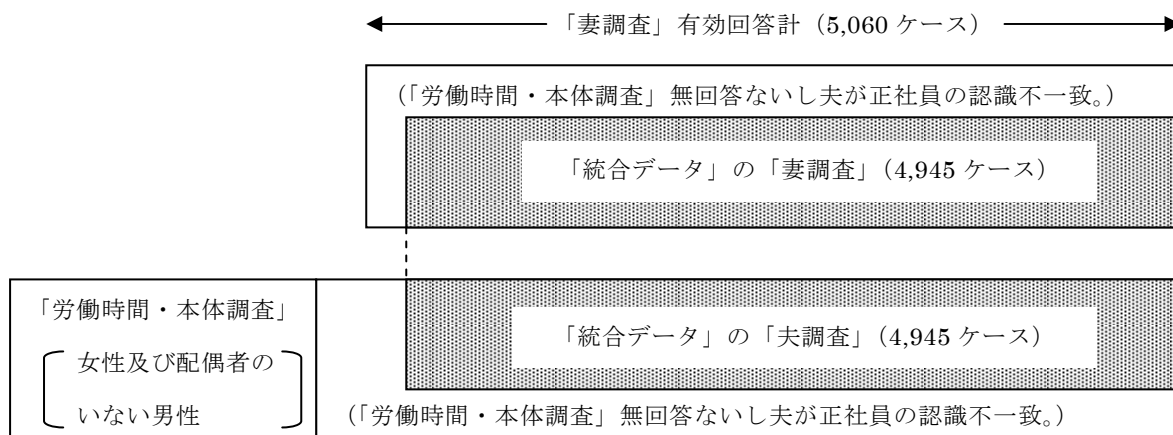
労働時間の問題を考える際には労働者や雇用（使用）している企業の視点がもとより重要であるが、ワークライフバランスの観点からはそれとともに家庭生活の視点も同様に重要である。「労働時間・本体調査」が前者の視点を中心とした調査であるとするれば、「妻調査」は後者の視点を中心に設定した調査である。労働時間のあり様が家庭生活にさまざまな影響を及ぼしていることが考えられるが、「妻調査」では、とりあえずの第一次接近として、妻の視点からみて、夫の労働時間が家庭生活にどのような影響を与えているのかについて実態把握を試みた。一つの調査でこの課題に十全な答えを出すことは望むべくもないが、夫の（長い）労働時間についてその健康面を含め妻がどのように考えているのか、また、夫の労働時間の長さが妻自身の就業面などの生活設計や満足度にどの程度影響しているのかなどに関する調査項目を設定したところである。

男性が長時間労働に従事していることによって、男性自身の健康状態や企業の効率性に影響があるといったこととともに、労働生活の基盤でもある家庭生活にも様々な影響を与え、また、人生のパートナーである妻の生き方に影響を与えてもいる面があることにも気づくことが、指摘されることの多い長時間労働問題を解決に向かわせる一つの原動力になることも期待される。

2. 調査の対象、方法、回収状況等

「労働時間・本体調査」は、民間調査機関の適正に管理された郵送調査モニターのうち 20 歳以上 60 歳未満で正社員の雇用者として登録されているグループから抽出された 10,000 名を対象として実施された。その際、管理職層及び非管理職層別にそれぞれ 5,000 名が抽出された。抽出に当たっては、厚生労働省「賃金構造基本統計調査」（平成 20 年）の結果から、部長級及び課長級を管理職層、係長級及び非役職者を非管理職層として、その性・年齢階級分布を求め、その比率に応じた抽出が行われた¹。その上で、調査対象となった人のうち男性で妻がいると登録されている 5,850 件（管理職層 3,790 件、非管理職層 2,060 件）について、本体調査の調査票とともに「妻調査」の調査票を併せて送付し、妻に回答を求めた。調査票の発送、回収は当該民間調査機関によって平成 22 年 2 月に実施された²。

その結果、「妻調査」に対しては 5,318 名から回答があったが、うち調査の時点で夫が正社員でなかったものを除いた 5,060 名が「妻調査」の有効回答数となった。有効回答率は $(5,060 / 5,850 \rightarrow) 86.5\%$ と計算される。また、5,060 件の有効回答のうち対応する「労働時間・本体調査」の調査票が回収されているものが 4,945 件であり、これらについては夫婦両調査を統合したデータとして集計・分析が可能となった³。この統合したデータを以下において「統合データ」と呼び、「統合データ」の中の「労働時間・本体調査」に係る部分を「夫調査」と呼ぶこととする。これらの関係を図示すると、次のようになる。



¹ 「労働時間・本体調査」そのものの概要及び調査結果は、別途とりまとめられる JILPT 労働政策研究報告書を参照されたい。

² もとより、調査票の設計は JILPT の担当研究員が行い、調査対象者の抽出と調査票の発送・回収及び個票データセットの作成を当該民間調査機関に業務委託したものである。委託先民間調査機関は、一般競争入札を通じて選定され、その結果（株）インテージとなった。

³ 「労働時間に関するアンケート調査」では、休職中を除く調査時点で正社員として働いている人を分析対象としている。「夫調査」、「妻調査」ともに回答のあったケース全体についてみると、「夫調査」において夫自身が「正社員として働いている」としたものが 5,030 件あったが、そのうちで「妻調査」で夫は「正社員として働いている」と回答のあったものが本文のように 4,945 件であった。中には「働いていない」とした妻が 23 名あった。一方、「妻調査」で夫は「正社員として働いている」としたものは 4,973 件であり、4,945 件との差 28 件のうち「夫調査」における夫自身の回答では、無回答が 12 件のほか、非正規雇用者が 14 件、働いていないも 1 件あった。他に正社員だが休職中とするケースが 1 件あった。

したがって、以下において「妻調査」のみで得られるデータを扱う場合には原則として5,060 ケースからなるデータにより分析し、「統合データ」を扱う場合には4,945 ケースからなるデータにより分析している。なお、後者の場合において、どちらの「妻調査」であるか特に紛らわしいときには「統合データ・妻調査」というときもある。

3. 主な調査項目

「妻調査」の調査項目を紹介しておこう。詳細は、本章（第1章）末の「調査票」を参照されたい。

調査項目は、夫や妻自身の就業状況、夫の仕事や生活時間、生活習慣や健康状況など生活の状況、結婚当時における妻自身の生活設計イメージとその実現度、妻自身の生活満足度や老後生活のイメージなどに関するものを設定した。そのうち、主なものを挙げておこう。

①妻自身の職業経歴（キャリア）の類型

これまでの妻自身の職業経歴（キャリア）を類型化した選択肢により尋ねている。キャリアの類型としては、学卒就職の初職を継続している、学卒後しばらく転職した後定着、学卒後転職を繰り返している、結婚・出産に伴い退職後無業、結婚・出産に伴う退職後再び職業に就いた、学卒後無業継続の6つを挙げている（Q9）。

②夫の生活時間

労働日における夫の起床・出勤・帰宅・就寝時間の規則性を尋ね、ある程度決まっている場合にはその時刻を尋ねている（Q10）。

③夫の非定常的な仕事関係活動

休日出勤、自宅での仕事、休日における仕事関係の外出などの夫が行う非定常的な仕事関係の活動の頻度を尋ねている（Q14）。

④夫の仕事時間の長さに対する妻自身の希望

夫の仕事にかかる時間の長さについて、妻自身の希望（短くしあるいは長くして欲しい）とともにその理由、普段の仕事時間と連続休暇とのあり方に関する妻自身の希望などを尋ねている（Q16～17）。

⑤夫の生活習慣

規則正しい食事、睡眠時間、スポーツ・趣味、家族との時間など、夫の生活習慣に関して尋ねている（Q18）。

⑥夫の不調兆候

妻からみた夫の心身不調の兆候の有無を尋ねている（Q19）。また、同様のことを妻自身についても尋ねている（Q20）。

⑦結婚当時の家事分担イメージとその実現度

結婚当時に妻がイメージしていた家事分担の状況とその実現度を尋ねている（Q25～26）。

⑧結婚当時の欲しい子供の数の実現度等

結婚当時、妻自身の欲しい子供人数の希望の有無、その実現度、希望より少なくなった場合の夫の長時間労働との関係の有無を尋ねている（Q27）。

⑨結婚当時の妻自身の職業生活イメージとその実現度

結婚当時考えていた妻自身の職業生活イメージ（就業を継続する希望等）とその実現度、実現していない場合の夫の長時間労働との関係の有無を尋ねている（Q28）。

⑩妻自身の生活満足度

妻自身の生活全般に関する満足度のほか、夫の夫自身の健康注意度、夫の家事協力度、妻自身の職業や余暇などに関する満足度などを尋ねている（Q29）。

⑪老後の夫婦二人の生活イメージ

老後夫婦二人で生活する事となった場合の妻自身の評価的イメージを尋ねている（Q30）。

⑫子供の状況

保育園を利用する子供の有無という場合の送迎する人、受験期の子供、就職活動中の子供の有無を尋ねている（F3～4）。

4. この報告書の概要

この報告書は、冒頭でも述べたように二つの主なパートに分かれている。一つは、上記のような内容を持つ今回実施した調査の結果概要を知っていただくことを目的とした部分であり、次の第2章がこれに当たる。次いで第3章では、夫の仕事時間とその妻にもたらす影響に関して設定した論点について、調査結果データに基づく分析を行うとともに、そこから得られる政策インプリケーションを提示している。第3章では、まず第1節において、第2章で概説した調査結果を概観し、それを整理しつつ論点の設定を行うとともに、分析のためのさまざまな準備作業を紹介している。このため、第2章の要約は、第3章の冒頭で網羅的に整理している。そのうえで、第3章第2節から第4節まで三つないし四つの論点に関する分析を行い、また第5節では妻の生活満足度を軸とした分析を行っている。それぞれの節の末尾には、その節での分析結果を簡単にまとめるとともに、政策インプリケーションに繋がる具体的なデータの確認を整理している。これらの分析を踏まえて、第6節では改めてこの報告書がねらいとする問題類型を考察しつつ、ストーリー性を持たせながら論点別の分析結果を整理した上で、政策インプリケーションを提示している。

したがって、第3章の第1節の前半及び第6節を読めば、この報告書の概略をかいつまんで知ることができるようになってはいる。筆者が今回の調査の結果データを整理する中でたどり着いた問題意識や問題設定、さらには仮説のようなものを最初に知りたいと考える読者は、第3章の第6節から読まれ、次いで第3章、さらにはデータそのものに興味があれば第2章という順番で読まれることを推奨したい。ただし、今回の調査、とりわけ「妻調査」においては、他では見られないようなデータがちりばめられていると考えており、是非全編を通して目を通されることを希望したい。

**労働時間に関するアンケート調査
調査対象者（男性）の妻を対象とした調査票**

調査票は、平成 22 年 2 月初旬に対象者に発送され、同月 15 日（月）までに回答を投函するよう要請された。

この調査は、「労働時間に関するアンケート調査」（「男性用」）の対象者のうちで既婚男性の方の妻を対象に実施するものです。

この調査では、「男性用調査」の対象である方（夫）を「ご主人」と呼び、その妻を対象とするこの調査の回答者を「あなた」と呼んでいます。

これは、一般的な慣例に従ったもので他意はありませんので、ご了承ください。

1. あなたご自身やご主人のお仕事についておたずねします。

Q1 ご主人は、現在働いていますか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 正規の社員・従業員として働いている
- 2 正規の社員・従業員だが休職中
- 3 派遣・嘱託・パートタイマーなどとして働いている
- 4 その他の就業形態で働いている
- 5 働いていない

以上で調査は終了です。
ご協力ありがとうございました。

Q2 ご主人は、どのようなお仕事をされていますか？

(もっともあてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 総務・人事・経理などの事務的な仕事 | 7 医療・教育関係の専門的な仕事 |
| 2 製造現場での物づくりや建設現場での仕事 | 8 輸送・運転の仕事 |
| 3 営業・販売の仕事 | 9 警備・清掃の仕事 |
| 4 接客サービスの仕事 | 10 その他 |
| 5 事務系の専門的な仕事 | 11 知らない |
| 6 技術系の専門的な仕事 | |

Q3 ご主人は、会社（団体など）でどのようなお立場にありますか？

(もっともあてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|---------|--------|
| 1 一般の社員・従業員 | 3 中間管理職 | 5 知らない |
| 2 現場の管理・監督者 | 4 上級管理職 | |

Q4 あなたご自身は、現在働いていますか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 正規の社員・従業員として働いている（休業中を含みます）
- 2 契約社員、派遣労働者として働いている
- 3 パートタイマーとして働いている
- 4 その他の就業形態で会社などに雇用されて働いている
- 5 自営の仕事をしている → 次ページ Q7へ
- 6 現在働いていないが、仕事を探している } → 次ページ Q9へ
- 7 現在働いていないし、当面仕事をするつもりもない

Q5 あなたのお勤めの会社などは、ご主人がお勤めのところと同じ会社などですか？

(働いている事業所が違って、同じ会社などに雇用されている場合は、「同じ」としてください。)

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 同じ →次ページの Q6へ | 2 違う →次ページの Q5付問へ |
|-----------------|-------------------|

Q 5 付問 あなたのお勤めの会社などの規模、経営状況についてお答えください。

①勤務先の従業員規模（正社員以外も含む、企業全体）は次のうちどれにあたりますか？
（あてはまるもの1つに○）

1 29人以下	4 300～999人
2 30～99人	5 1,000～2,999人
3 100～299人	6 3,000人以上

②勤務先企業の最近の経営状況はどうか？
（あてはまるもの1つに○）

1 かなりよい	4 少し悪くなっている
2 まあまあよい	5 かなり悪くなっている
3 良くも悪くもなっていない	6 わからない

Q 6 あなたの勤務先までの通勤時間（片道）はどのくらいですか？
（あてはまるもの1つに○）

1 14分以内	5 60～89分
2 15～29分	6 90～119分
3 30～44分	7 120分以上
4 45～59分	

Q 7 勤務先でのあなたの昨年1年間の税込み年収はどのくらいでしたか？
（あてはまるもの1つに○）

1 100万円未満	8 700～799万円
2 100～199万円	9 800～899万円
3 200～299万円	10 900～999万円
4 300～399万円	11 1,000～1,499万円
5 400～499万円	12 1,500～1,999万円
6 500～599万円	13 2,000万円以上
7 600～699万円	14 昨年の仕事は1年未満（休職含む）

Q 8 勤務先でのあなたは、どのようなお仕事をされていますか？もっともあてはまるものを1つお選びください。
（もっともあてはまるもの1つに○）

1 総務・人事・経理などの事務的な仕事	7 医療・教育関係の専門的な仕事
2 製造現場での物づくりや建設現場での仕事	8 輸送・運転の仕事
3 営業・販売の仕事	9 警備・清掃の仕事
4 接客サービスの仕事	10 もっぱら管理の仕事
5 事務系の専門的な仕事	11 その他
6 技術系の専門的な仕事	

Q 9 あなたのこれまでの職業経歴（キャリア）として、もっとも近いものはどれですか？
（もっともあてはまるもの1つに○）

1 学校卒業後最初に入社した会社（あるいは就いた自営の仕事）で、現在までずっと働いている
2 学校卒業後しばらくの間いくつか勤め先を変えた後、現在の職場で働き続けている
3 学校卒業以来、勤め先を変えてきており、一つの勤め先に定着していない
4 結婚、出産、夫の転勤などにもなって、それまでの勤め先を退職し、それ以後現在までのところ職業に就いていない
5 結婚、出産、夫の転勤などにもないそれまでの勤め先を退職したが、その後、再び職業に就いた
6 学校卒業後、一度も仕事らしい仕事をしたことがない

2. あなたご自身やご主人の仕事や生活の時間についておたずねします。

Q10 普段お仕事のある日のご主人の「起床」「出勤」「帰宅」「就寝」時間についてお尋ねします。ある程度時間が決まっている場合、午前か午後かをお答えの上、具体的な時間（おおよそで結構です）をお書きください。

（それぞれあてはまるもの1つに○をし、具体的に記入）

(1) 起床時間	1 ある程度決まっている	→	1 午前	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	2 日によって違う		2 午後	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	3 わからない							ごろ
(2) 出勤時間	1 ある程度決まっている	→	1 午前	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	2 日によって違う		2 午後	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	3 わからない							ごろ
(3) 帰宅時間	1 ある程度決まっている	→	1 午前	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	2 日によって違う		2 午後	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	3 わからない							ごろ
(4) 就寝時間	1 ある程度決まっている	→	1 午前	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	2 日によって違う		2 午後	<input type="text"/>	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	3 わからない							ごろ

Q11 ご主人が家を出るとき又は帰宅されるとき、あなたは在宅されていますか？

（それぞれあてはまるもの1つに○）

①ご主人が出勤のために家を出られるとき

②ご主人が帰宅されるとき

1 在宅している	1 在宅している
2 仕事などのためにほぼ同時に家を出る	2 仕事などからほぼ同時に帰宅する
3 仕事などのために先に家を出ている	3 仕事などからご主人の帰宅後に帰宅する
4 日によって違う	4 日によって違う

Q12 ご主人は、家を出るとき又は帰宅されるとき、あなたが在宅していれば、「行ってきます」や「ただいま」又はこれらと同様の挨拶をされますか？

（あてはまるもの1つに○）

1 する	2 しない	3 わからない
------	-------	---------

Q13 ご主人の週の休日はいつですか。

（あてはまるものすべてに○）

1 土曜日	4 火曜日	7 金曜日
2 日曜日	5 水曜日	8 曜日では決まっていない
3 月曜日	6 木曜日	

Q14 ご主人には、次のようなことがございますか？

（それぞれあてはまるもの1つに○）

	よくある	たまにある	ほとんどない	わからない
a. 休日に職場に出勤する	1	2	3	4
b. 休日に家で仕事をする	1	2	3	4
c. 休日に仕事関係のつきあいにしかける	1	2	3	4
d. 平日の帰宅後に家で仕事をする	1	2	3	4
e. 平日に仕事のつきあいで飲酒して帰宅する	1	2	3	4
f. 平日に普段より早めに帰宅する	1	2	3	4
g. 平日帰宅しない	1	2	3	4

Q15 過去1年間に、ご主人に1週間以上の連続休暇がありましたか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 あった →Q15 付問へ 2 なかった 3 わからない

Q15 付問 そのとき、ご主人はどのように過ごされましたか？

(もっともあてはまるもの1つに○)

- 1 あなたも含めて家族で旅行にでかけた 4 努めて休養をとり疲れをいやした
2 普段できない規模の大きい家事をした 5 特別なことは何もしなかった
3 1人で趣味の活動に専念した 6 その他
7 わからない

Q16 ご主人の仕事にかかる時間の長さについて、あなたは、どのようにお考えですか？

(もっともあてはまるもの1つに○)

- 1 もっと短くしてほしい →Q16 付問1へ 3 いまくらいでちょうどよい
2 もっと長くしてほしい →Q16 付問2へ 4 わからない

Q16 付問1 ご主人に仕事の時間を短くして欲しいのはどうしてですか？

(あてはまるものすべてに○)

- 1 少し無理をしていると思うから 5 そうあくせく働かなくてもよいから
2 早く帰宅して子育てを分担して欲しい 6 ご主人自身の趣味を大切にしたい
3 早く帰宅して家事を分担して欲しい 7 家族と過ごす時間を増やしてほしい
4 早く帰宅して介護を分担して欲しい 8 その他

Q16 付問2 ご主人に仕事の時間を長くして欲しいのはどうしてですか？

(あてはまるものすべてに○)

- 1 生活費が苦しいから 4 老後の資金の備えをしたいから
2 子どもの教育資金のため 5 ご主人にまだまだゆとりがあるから
3 住宅資金のため 6 その他

Q17 ご主人の仕事時間について、あなたは、どのようにするのがよいとお考えですか？

(もっともあてはまるもの1つに○)

- 1 普段の仕事時間は多少長くてもよいが、連続休暇をもっと長くとするのがよい
2 普段の仕事時間を短くして、連続休暇はいまくらいでよい
3 普段の仕事時間も短くし、連続休暇をもっと長くとするのがよい
4 特に変える必要はない
5 わからない

3. あなたご自身やご主人の生活の状況についておたずねします。

Q18 ご主人は、普段次のような習慣などがありますか？

(それぞれあてはまるもの1つに○)

	そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
a. 規則正しく食事をしている	1	2	3	4
b. 睡眠時間を十分取っている	1	2	3	4
c. 定期的に運動やスポーツをしている	1	2	3	4
d. 家族や友人と過ごす時間を十分取っている	1	2	3	4
e. 趣味や学習に費やす時間を十分取っている	1	2	3	4

Q19 最近のご主人に、次のようなことがありますか？

(それぞれあてはまるもの1つに○)

	まったく なかった	たまに あった	しばしば あった	ほとんど 毎日
a. ふだんは何でもないことをわずらわしいと感じると言う	1	2	3	4
b. 食欲が落ちた	1	2	3	4
c. 何をするのも面倒と感じると言う	1	2	3	4
d. 物事に集中できてないようだ	1	2	3	4
e. ふだんより口数が少なくなった	1	2	3	4
f. 気分がはれず、ゆううつと感じると言う	1	2	3	4
g. 一人ぼっちで寂しそうな様子である	1	2	3	4
h. 悲しいと感じたことがあったと言う	1	2	3	4
i. 何かおそろしい気持ちがしたと言う	1	2	3	4

Q20 あなたご自身はいかがですか。最近次のようなことがありますか？

(それぞれあてはまるもの1つに○)

	まったく なかった	たまに あった	しばしば あった	ほとんど 毎日
a. ふだんは何でもないことをわずらわしいと感じたこと	1	2	3	4
b. 食欲が落ちたこと	1	2	3	4
c. 何をするのも面倒と感じたこと	1	2	3	4
d. 物事に集中できなかったこと	1	2	3	4
e. ふだんより口数が少なくなったこと	1	2	3	4
f. 家族や友達から励ましてもらっても気分が晴れないこと	1	2	3	4
g. ゆううつだと感じたこと	1	2	3	4
h. 一人ぼっちで寂しいと感じたこと	1	2	3	4
i. 悲しいと感じたこと	1	2	3	4
j. 何かおそろしい気持ちがしたこと	1	2	3	4

Q21 ご主人やあなたご自身の健康状態はいかがですか？

(それぞれあてはまるもの1つに○)

あなたご自身・・・	1	すこぶる健康	2	健康	3	普通	4	不調
ご主人は・・・	1	すこぶる健康	2	健康	3	普通	4	不調

Q22 ご主人は、仕事や職場のことをあなたによくお話しされますか？

(あてはまるもの1つに○)

1 普段からよく話をする	4 まったく話をしない
2 ときどき話をする	5 なんともいえない
3 あなたから尋ねない限り話をしない	

4. あなたのご結婚時の生活設計などについておたずねします。

Q23 お二人が結婚されたのは何年ですか？（西暦でご記入ください。）

--	--	--	--

 年

※「昭和」なら「1925」、「平成」なら「1988」を加えれば西暦になります。

Q24 お二人の「なれそめ」として、もっとも近いのは次のどれですか？

（もっともあてはまるもの1つに○）

1 幼なじみ	6 親や親戚の紹介
2 学校が同じだった	7 学校の恩師や職場の上司からの紹介
3 職場が同じだった	8 兄弟姉妹、知人・友人の紹介
4 職場は違うが、仕事の関係で知り合った	9 偶然に出会った
5 趣味の活動を通じて知り合った	10 その他

Q25 ご結婚当時、あなたがイメージされていた結婚後の生活としてもっとも近いのは次のどれですか？

（もっともあてはまるもの1つに○）

1 普段の家事は、二人で協力・分担する
2 普段の家事は主にあなたが引き受けるが、ご主人にもできる限り手伝ってもらう
3 普段の家事は全面的にあなたが引き受け、原則としてご主人には関わってもらわない
4 普段の家事はご主人が引き受ける
5 なんともいえない

Q26 あなたのそのイメージは、実現しましたか。

（あてはまるもの1つに○）

1 ほぼ実現した	3 どちらともいえない
2 ほとんど実現していない	4 なんともいえない

Q27 ご結婚当時、あなたは何人くらいお子さんが欲しいかと考えていましたか？

（あてはまるもの1つに○）

1 欲しいと思う人数があった →Q27 付問1へ
2 特になかった
3 考えていなかった

Q27 付問1 それは実現しましたか。または実現しそうですか？

（あてはまるもの1つに○）

1 実現した（しそう）
2 希望より少なくなった（なりそう） →Q27 付問2へ
3 希望より多くなった（なりそう）

Q27 付問2 そうなった（なりそうな）理由の一つとして、ご主人の仕事時間が長いことがあると思いますか？

（あてはまるもの1つに○）

1 あると思う	3 関係はない
2 ある程度は関係していると思う	4 わからない

Q28 ご結婚当時、あなたは、あなた自身どのような職業生活を送ろうと考えていましたか？
(もっともあてはまるもの1つに○)

- | | |
|--|--------------|
| 1 当時勤めていた会社など（あるいは就いた自営の仕事）で、ずっと働き続ける | } → Q28 付問1へ |
| 2 勤め先を変えることがあっても、ずっと働き続ける | |
| 3 結婚、出産などにともない一時期仕事を離れ、子どもが手を離れたら再び仕事を持つ | } → Q29へ |
| 4 結婚、出産などにともなって仕事を離れ、それ以後は仕事を持たない | |
| 5 そもそも仕事をしようとは思わなかった | |
| 6 特に考えていなかった | |

Q28 付問1 それは実現しましたか。または実現しそうですか？
(あてはまるもの1つに○)

- | |
|---------------------------|
| 1 実現した（しそう） |
| 2 実現しない（しなさそう） → Q28 付問2へ |
| 3 なんともいえない |

Q28 付問2 そうなった（なりそうな）理由の一つとして、ご主人の仕事時間が長いことがあると思いますか？

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 あると思う | 3 関係はない |
| 2 ある程度は関係していると思う | 4 わからない |

5. あなたの生活に関するいまのお考えについておたずねします。

Q29 あなたは、次の点についてどのように評価していますか？

(それぞれあてはまるもの1つに○)

	満足している	まあまあ満足している	少し不満である	不満である
a. <u>ご主人がご主人の健康</u> に気をつけている度合い	1	2	3	4
b. <u>ご主人が普段の家事</u> に参加・協力する度合い	1	2	3	4
c. <u>ご主人があなたやご家族のこと</u> に関心を示す度合い	1	2	3	4
d. <u>ご主人の稼ぎ</u> （収入）	1	2	3	4
e. <u>あなたご自身の仕事や職業</u> との関わり方	1	2	3	4
f. <u>あなたご自身の余暇活動</u>	1	2	3	4
g. <u>あなたご自身の生きがい</u>	1	2	3	4
h. 生活全般について	1	2	3	4

Q30 あなたは、老後にご主人が職業を離れ、ご主人とお二人で生活するとなった場合、どのようにイメージしますか？
(もっともあてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 豊かで満ち足りた暮らしになると思う | 6 不安の多い暮らしになると思う |
| 2 楽しい暮らしになると思う | 7 ご主人との二人暮らしはごめんだ |
| 3 静かな暮らしになると思う | 8 イメージできない |
| 4 面倒の多い暮らしになると思う | 9 わからない |
| 5 我慢の連続の暮らしになると思う | |

6. 分析に必要な範囲であなたご自身のことについておたずねします。

F 1 現在の年齢は？ 満 歳
十 巻 の位

F 2 最終学歴は？ (あてはまるもの1つに○)

1 中学校卒	4 短大・高専卒
2 高等学校卒	5 四年制大学卒
3 専修・各種学校卒	6 大学院（修士課程修了）以上

F 3 保育園を利用しているお子さんがいますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 いる → F 3 付問へ	2 いない
----------------	-------

F 3 付問 保育園への送りやお迎えは、どなたがされていますか。
(それぞれあてはまるものすべてに○)

①送り	②お迎え
1 あなた	1 あなた
2 ご主人	2 ご主人
3 その他のご家族	3 その他のご家族
4 その他（知人など）	4 その他（知人など）

F 4 現在、次のようなお子さんがいますか？ (それぞれあてはまるもの1つに○)

①小学受験、中学受験のお子さん	1 いる	2 いない
②高校受験のお子さん	1 いる	2 いない
③大学受験のお子さん	1 いる	2 いない
④就職活動中のお子さん	1 いる	2 いない

F 5 お住まいのある場所は、どのようなところでしょうか？ (もっともあてはまるもの1つに○)

1 大都市の中	4 都市の郊外
2 大都市の郊外	5 その他の地域
3 都市の中	

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

「夫調査」

「労働時間に関するアンケート調査」調査票

調査票は、平成 22 年 2 月初旬に対象者に発送され、同月 15 日（月）までに回答を投函するよう要請された。

F17 勤務先でのあなたの役職は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 一般社員→Q8へ	}	4 課長クラス→Q1へ
2 係長・主任クラス→Q8へ		5 部長クラス→Q1へ
3 課長代理クラス→Q8へ		6 支社長・事業部長クラス→Q1へ
		7 役員クラス→Q1へ

2. 管理業務に関することについておたずねします。

【Q1～Q7は、F17の質問で「課長クラス」「部長クラス」「支社長・事業部長クラス」「役員クラス」と回答された方に質問します。】

Q1 会社の制度上、出退勤の時間をご自身で決めることができますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 決められる→Q1付問へ	2 決められない→Q2へ
---------------	--------------

Q1付問 実際のあなたの出退勤の時間は日々同じですか？ (あてはまるもの1つに○)

1 日々ほぼ同じ	2 都合によって変わる
----------	-------------

Q2 あなたのプレーイング・マネージャー度を教えてください (プレーイング:管理業務だけでなく自分で一般業務もすること)。あなたが携わっている労働時間を100%とした場合の、プレー (一般業務) とマネジメント (部下の労務管理や部署運営など) の比率はどのくらいだと思いますか？

プレーの比率 % + マネジメントの比率 % = 100%

百 十 十 百 十 十
の 位 の 位

Q3 あなたが現在、統括している従業員は何人ですか？

正社員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	名
パート、準社員、嘱託社員等の非正社員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	名
派遣社員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	名

Q4 あなたが現在、統括している正社員の人数を100とした場合の能力レベルの分布をご記入ください。

指導が必要なレベル	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
単独でできるレベル	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
人を指導できるレベル	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
合計	100		

Q5 最も残業時間が長かった部下 (正社員) の、先月 (1月) 1カ月間の残業時間は何時間でしたか？

時間

百 十 十
の 位

Q5付問1 その人の年齢は？ 満 歳

十 十
の 位

Q5付問2 その人のあなたが統括している部署での経験年数は何年ですか？

年 (端数は6ヶ月単位で切り上げ・切り下げしてください)

十 十
の 位

Q5付問3 その人の仕事をこなす能力レベルは次のうちどれですか？ (あてはまるもの1つに○)

1 指導が必要なレベル	2 単独でできるレベル	3 人を指導できるレベル
-------------	-------------	--------------

Q5付問4 その人は以下のようなことに該当しますか？ (〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------|
| 1 社内でトップレベルの知識・スキルを持つ |
| 2 業界トップレベルの知識・スキルを持つ |
| 3 いずれも該当しない |

Q5付問5 その人が残業をするのはどのような理由からだと思えますか？ 次の中からあてはまるものを3つまで選び、選択肢の番号に〇をつけてください。 (〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 人手不足だから | 8 周囲が残業しているので、先に帰りづらいから |
| 2 仕事量が多いから | 9 予定外の仕事が突発的に飛び込んでくるから |
| 3 業務の繁忙が激しいから | 10 自分の仕事をきちんと仕上げたいから |
| 4 仕事の性格上、所定外でないとできない仕事があるから | 11 仕事の内容や目標が変更されるから |
| 5 仕事の進め方にムダが多いから | 12 能力が足りないから |
| 6 仕事の締め切りや納期にゆとりがないから | 13 部下・後輩などを指導しているから |
| 7 残業手当や休日手当を増やしたいから | 14 その他 () |
| | 15 わからない |

Q5付問6 その人について下記のことがどの程度当てはまりますか？ (それぞれあてはまるもの1つに〇)

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
a. 出世志向が強い	1	2	3	4
b. 自己管理能力が高い	1	2	3	4
c. 仕事を頼まれると断れない	1	2	3	4
d. てきぱき仕事をしている	1	2	3	4
e. 専門職志向が高い	1	2	3	4
f. 協調性がある	1	2	3	4
g. 仕事がないと不安になる	1	2	3	4
h. 仕事に対する責任感が強い	1	2	3	4
i. 上司がいると帰宅しない	1	2	3	4
j. 人事評価が高い	1	2	3	4

Q5付問7 その人の仕事について下記のことがどの程度当てはまりますか？

(それぞれあてはまるもの1つに〇)

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
a. 仕事の範囲や目標がはっきりしている	1	2	3	4
b. 自分で仕事のペースや手順を変えられる	1	2	3	4
c. 一人でこなせる仕事が多い	1	2	3	4
d. 取引先や顧客の対応が多い	1	2	3	4
e. 社内の他の部門との連携・調整が多い	1	2	3	4
f. 企画・判断を求められる仕事が多い	1	2	3	4
g. 会議や打ち合わせが多い	1	2	3	4
h. 会社以外の場所でも仕事ができる	1	2	3	4

Q14 付問 Q14の質問で「ほぼ毎日」、「週に3～4日」と回答された方に質問します。 所定労働時間を超えて働くのはなぜですか？ 次の中からあてはまるものを3つまで選び、選択肢の番号に○をつけてください。
(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1 人手不足だから
2 仕事量が多いから
3 業務の繁忙が激しいから
4 仕事の性格上、所定外でないとできない仕事があるから
5 上司の指示や手続きなど仕事の進め方にムダが多いから
6 仕事の締め切りや納期にゆとりがないから
7 残業手当や休日手当を増やしたいから
8 周囲が残業しているので、先に帰りづらいから
9 予定外の仕事が突発的に飛び込んでくるから
10 自分の仕事をきちんと仕上げたいから
11 仕事の内容や目標が変更されるから
12 自分の能力が足りないから
13 部下・後輩などを指導しているから
14 その他 () |
|--|

Q15 あなたが勤めている会社では、長時間労働や健康管理のために、以下のようなサービスや対策を実施していますか？
(それぞれあてはまるもの1つに○)

	やっている	やっていない	わからない
a. ノー残業デー	1	2	3
b. 退勤時刻の際の終業の呼びかけ・強制消灯	1	2	3
c. IDカード等による労働時間の管理・把握	1	2	3
d. 自分の労働時間が簡単にわかる仕組み	1	2	3
e. 長時間労働の者やその上司への注意・助言	1	2	3
f. 定期健診以外での長時間労働やストレスに関するカウンセリング	1	2	3

Q16 長時間労働やサービス残業をなくすためには、何が重要だと思いますか？ 次の中からあてはまるものを3つまで選び、選択肢の番号に○をつけてください。
(○は3つまで)

- | |
|---|
| 1 業務量を減らす
2 新しく人を雇う
3 残業手当などを働いた分だけちゃんと払う
4 働く者それぞれが残業しないように気をつける
5 仕事中心の人生を考え直す
6 労働組合が残業規制にもっと真剣に取り組む
7 会社がノー残業デーや退勤時刻の際の終業の呼びかけなどを行う
8 残業が評価されないような仕組みを入れる
9 法律の基準を厳しくする
10 法律違反の取り締まりを強化する
11 その他 |
|---|

4. あなたの仕事や職場に関するお考えについておたずねします。

Q17 仕事やキャリアに対するあなたの意識や考え方等について、以下の点はどの程度当てはまりますか？
(それぞれあてはまるもの1つに○)

	当てはまる	やや 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
a. 出世志向が強い	1	2	3	4
b. 自己管理能力が高い	1	2	3	4
c. 仕事を頼まれると断れない	1	2	3	4
d. てきぱき仕事をしている	1	2	3	4
e. 専門職志向が高い	1	2	3	4
f. 協調性がある	1	2	3	4
g. 仕事がないと不安になる	1	2	3	4
h. 仕事に対する責任感が強い	1	2	3	4
i. 上司が退社するまで帰宅しない	1	2	3	4
j. これまで受けてきた人事評価は高いほうだ	1	2	3	4

Q18 あなたにとって、会社とはどのようなものですか？ 次の中から1つだけ選んでください。
(あてはまるもの1つに○)

- 1 業績を上げて会社のために尽力し、会社にも認められたいと思う
- 2 無難に勤めて人並みには会社のためになろうと思う
- 3 会社には特にこれといった思い入れはない

Q19 あなたの仕事と余暇のバランスについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。
(あてはまるもの1つに○)

- 1 仕事に生きがいを求めており、全力を傾けている
- 2 仕事に力を入れるが、時には余暇も楽しむ
- 3 仕事も余暇も同じくらい大切だと考えている
- 4 仕事はほどほどにして、なるべく余暇を楽しむ
- 5 仕事は重視せず、余暇に生きがいを求める

Q20 あなたは今後どのような職業生活を送りたいと思いますか？ 次の中から1つだけ選んでください。
(あてはまるもの1つに○)

- 1 いろいろな業務を経験してこの会社の経営層に加わりたい
- 2 ある程度昇進して、この会社の管理職として仕事をしていきたい
- 3 昇進できるかどうかはともかく、できるだけ長くこの会社に勤めていたい
- 4 自分の経験、資格、専門知識、特殊技能を活かしてこの会社で腕をふるいたい
- 5 独立開業をして自分の力をためしたい
- 6 いいところがあればいずれ転職したい
- 7 いいところを見つけてすぐにでも転職したい
- 8 特に希望はなく、成り行きに任せる
- 9 条件が許せば、いつかは働くのを辞めたい
- 10 いますぐにでも働くのを辞めたい
- 11 近いうちに辞める予定

Q21 あなたの仕事について、以下の点はどの程度当てはまりますか？（それぞれあてはまるもの1つに○）

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
a. 仕事の範囲や目標がはっきりしている	1	2	3	4
b. 自分で仕事のペースや手順を変えられる	1	2	3	4
c. 一人でこなせる仕事が多い	1	2	3	4
d. 取引先や顧客の対応が多い	1	2	3	4
e. 社内の他の部門との連携・調整が多い	1	2	3	4
f. 企画・判断を求められる仕事が多い	1	2	3	4
g. 会議や打ち合わせが多い	1	2	3	4
h. 会社以外の場所でも仕事ができる	1	2	3	4

Q22 次のような職場や仕事に関する対人関係でどの程度ストレスを感じていますか？

（それぞれあてはまるもの1つに○）

	とても感じている	やや感じている	あまり感じていない	ほとんど感じていない
a. 職場の上司との関係	1	2	3	4
b. 職場の同僚や部下との関係	1	2	3	4
c. 社内の他部門との関係	1	2	3	4
d. 取引先や顧客との関係	1	2	3	4

Q23 あなたの直属の上司は以下の点がどの程度当てはまりますか？（それぞれあてはまるもの1つに○）

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
a. 必要以上に資料の作成を指示する	1	2	3	4
b. 必要以上に会議を行う	1	2	3	4
c. 仕事の指示に計画性がない	1	2	3	4
d. 指示する仕事の内容が明確でない	1	2	3	4
e. 終業時刻直前に仕事の指示をする	1	2	3	4
f. 残業することを前提に仕事の指示をする	1	2	3	4
g. 社員間の仕事の平準化を図っていない	1	2	3	4
h. つきあい残業をさせる	1	2	3	4
i. 残業する人ほど高く評価する	1	2	3	4

Q24 あなたの仕事や役割を全体的に見て、完全な出来を100点としたとき、平均的に何点くらいをとっていると思いますか？ また平均的に何点位を目指して仕事をしていますか？ 0点～100点の間でお答えください。

取っている 点
百 十 壹 の位

目指している 点
百 十 壹 の位

Q25 あなたの仕事をこなすレベルは以下のどれに最も近いですか？（あてはまるもの1つに○）

1 後輩などを指導できるレベル
2 一人で仕事ができるレベル
3 上司や先輩などから、指導を受けているレベル

Q26 あなたは以下のようなことに該当すると思いますか？ (○はいくつでも)

- | |
|-----------------------|
| 1 社内でトップレベルの知識・スキルを持つ |
| 2 業界トップレベルの知識・スキルを持つ |
| 3 いずれも該当しない |

Q27 あなたの会社には、仕事の成果を評価し、賃金などの処遇に反映する「成果主義人事制度」が導入されていますか？ (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 はい→Q27 付問1へ | 2 いいえ→Q28 へ |
|---------------|-------------|



Q27 付問1 導入されている成果主義人事制度に関する以下の項目についてどのようにお考えですか？ (それぞれあてはまるもの1つに○)

	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
a. 個人の成果（業績）で処遇が決まっている	1	2	3	4
b. 部門の業績が処遇に反映されている	1	2	3	4
c. 会社全体の業績が処遇に反映されている	1	2	3	4
d. 導入している成果主義は成功している	1	2	3	4
e. 自分の仕事は目標の設定が難しい	1	2	3	4
f. 自分の仕事は成果の評価が難しい	1	2	3	4
g. 評価者によって評価結果がばらつく	1	2	3	4
h. 職場のチームワークがみだれる	1	2	3	4
i. 個人のやる気を引き出す良い制度だ	1	2	3	4
j. 市場や景気動向が目標設定に反映されている	1	2	3	4
k. 短期的に評価され、長期的な目標を立てにくい	1	2	3	4
l. 成果を上げるため、労働時間が長くなりがち	1	2	3	4
m. 仕事の進め方や取り組み姿勢が評価されない	1	2	3	4
n. もっと処遇に差をつけてほしい	1	2	3	4
o. 評価に不満な場合、会社はきちんと対応している	1	2	3	4

Q28 以下のような状況がどのくらいありますか？ (それぞれあてはまるもの1つに○)

	いつも そうだ	しばしば ある	ときどき ある	ほとんど ない
a. 仕事が次から次へと出てきたり、一度に多くの業務を処理しなければならない	1	2	3	4
b. 一日の仕事でぐったりと疲れて、退社後は何もやる気になれない	1	2	3	4
c. 会社を離れても仕事のことが頭から離れず、気持ちが仕事から解放されない	1	2	3	4

Q29 以下のような状況があった場合、それはあなたにとってどのくらい大変ですか？

(それぞれあてはまるもの1つに○)

	何ともない	少し大変	かなり大変	非常に大変
a. 業績が上がらなかった、ノルマが達成できなかった	1	2	3	4
b. 会社にとって重大な仕事上のミスをした	1	2	3	4

5. あなたの健康状態などについておたずねします。

Q30 この1週間のあなたのからだや心の状態についてお聞きします。以下のような気分やことがらをどのくらい経験しましたか。
(それぞれあてはまるもの1つに○)

	まったく なかった	たまに あった	しばしば あった	ほとんど 毎日
a. ふだんは何でもないことをわずらわしいと感じたこと	1	2	3	4
b. 食欲が落ちたこと	1	2	3	4
c. 何をするのも面倒と感じたこと	1	2	3	4
d. 物事に集中できなかったこと	1	2	3	4
e. ふだんより口数が少なくなったこと	1	2	3	4
f. 家族や友達から励ましてもらっても気分が晴れないこと	1	2	3	4
g. ゆうつだと感じたこと	1	2	3	4
h. 一人ぼっちで寂しいと感じたこと	1	2	3	4
i. 悲しいと感じたこと	1	2	3	4
j. 何かおそろしい気持ちがあったこと	1	2	3	4

Q31 最近のあなたのからだの状態についてお聞きします。以下のようなことがらをどのくらい経験しましたか？
(それぞれあてはまるもの1つに○)

	そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
a. 規則正しく食事をしている	1	2	3	4
b. 睡眠時間を十分取っている	1	2	3	4
c. 定期的に運動やスポーツをしている	1	2	3	4
d. 家族や友人と過ごす時間を十分取っている	1	2	3	4
e. 趣味や学習に費やす時間を十分取っている	1	2	3	4

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。